

第8回日本公衆衛生看護学会学術集会 優秀演題賞について

参加者からの投票により、以下の通り選出されたことをご報告します。

1. 最優秀演題賞

活動報告 部門	3c-4 発達障がい児の支援の現状から母子保健を考える ～切れ目のない支援とは～ 藤原 美佳 ¹⁾ , 佐尾 貴子 ¹⁾ , 森 絵美 ¹⁾ , 1) 愛媛県発達障がい者支援センター
研究報告 部門	14e-7 虐待予防におけるかかわりが難しい親との援助関係づくりに 用いた熟練保健師の支援技術 佐藤 睦子 ^{1,3)} , 上野 昌江 ²⁾ , 大川 聡子 ³⁾ 1) 淑徳大学看護栄養学部 2) 関西医科大学看護学部 3) 大阪府立大学大学院看護学研究科

2. 優秀演題賞

研究報告 部門	2b-3 小児期の適切な体格維持に関連する要因の検討 子の体格に対する親の認識に焦点を当てて 芳我 ちより ¹⁾ 1) 岡山大学大学院保健学研究科
研究報告 部門	2b-4 日本の保健医療福祉領域における「向き合う」の概念分析 —「親による子どもへの向き合い方」の概念整理に向けて— 大西 竜太 ¹⁾ , 平野 美千代 ¹⁾ 1) 北海道大学大学院保健科学研究所創成看護学分野

令和2年1月12日

第8回日本公衆衛生看護学会学術集会
学術集会会長 野村美千江
学術集会副会長 森田 圭子
学術集会副会長 亀田 真美